

2026年度 実務経験のある教員による授業科目 スポーツ健康学科

学科共通科目						
科目名	単位数	配当年次	担当教員名	期間 曜日 時限	どのような実務経験をもとに、どのような授業を行うか	備考
バレーボール1	1	1	澤井 亨	後期 月曜日 1時限 前期 木曜日 1時限 後期 木曜日 1時限 前期 木曜日 2時限 後期 木曜日 2時限 前期 金曜日 1時限 後期 金曜日 1時限 後期 金曜日 2時限	実業団チームに所属、大学日本代表スタッフ、2018・2019年度日本オリンピック委員会強化スタッフの経験を活かし、技術指導、トレーニングドリルを提供する。	
スポーツケア各論	2	2	安本 慎也	前期 火曜日 2時限	理学療法士およびスポーツチームにおけるコンディショニングトレーナーとして、発育期から老年期・一般人からアスリートに対するスポーツ傷害の治療と予防に関わってきた経験を活かして、スポーツケアの基礎的な知識が習得できるよう努める。	
スポーツケア概論	2	1	安本 慎也	後期 火曜日 2時限	理学療法士およびスポーツチームにおけるコンディショニングトレーナーとして、発育期から老年期・一般人からアスリートに対するスポーツ傷害の治療と予防に関わってきた経験を活かして、スポーツケアの基礎的な知識が習得できるよう努める。	
医学一般	2	2	黒瀬 聖司	前期 水曜日 1時限	医療機関に健康運動指導士として16年間勤務した経験を活かして、人の健康を考える上で必要な医学的知識。医学倫理を伝える。	
アダプテッドスポーツ論	2	2	北林 直哉	前期 水曜日 3時限	1993年～障がい者スポーツ指導歴27年。2000年 Sydney Paralympics 日本代表コーチ、2005年-2018年 日本障がい者スポーツ協会技術委員、2012年-2017年 文部科学省 障害者医科学研究責任者、2016年 外務省 SFTジンバブエ派遣、2020年 Tokyo Paralympics 総務員統括、2024年 神戸 世界パラ陸上競技選手権大会組織委員会 競技部長日本パラスポーツ学会会員、日本パラ上級スポーツ指導員など国内だけでなく世界の障がい者を取り巻くスポーツ事情にも関わった経験を活かして、アダプテッドスポーツの本質や国際基準のインクルーシブの理念に適応した授業を展開する。	
スポーツ心理学	2	2	藤本 太陽	後期 水曜日 3時限	日本スポーツ心理学会認定資格スポーツメンタルトレーニング指導士の資格を有している教員が、その経験を生かして実践的な課題への対応を指導する。	
バレーボール2	1	2	澤井 亨	前期 水曜日 4時限 後期 水曜日 4時限 後期 木曜日 4時限 前期 金曜日 4時限	実業団チームに所属、大学日本代表スタッフ、2018・2019年度日本オリンピック委員会強化スタッフの経験を活かし、技術指導、トレーニングドリルを提供する。	
運動指導の心理学	2	2	藤本 太陽	前期 木曜日 2時限	日本スポーツ心理学会認定資格スポーツメンタルトレーニング指導士の資格を有している教員が、その経験を生かして実践的な課題への対応を指導する。	
ダンス2	1	2	飯野 裕子 奥田 千代	前期 木曜日 3時限 前期 木曜日 4時限 後期 木曜日 4時限	授業担当者は、健康運動実践指導者資格実技試験の試験官、健康運動指導士の実務経験を有しており、その実務経験を活用し、指導現場に対応しうる実践的教育を行う。	
			奥田 千代	後期 木曜日 3時限 後期 金曜日 1時限		
バスケットボール2	1	2	吉田 平	前期 木曜日 3時限 後期 木曜日 3時限 前期 木曜日 4時限 前期 金曜日 4時限 後期 金曜日 4時限	プロバスケットボールチーム、実業団チーム、U23代表候補の経験を活かし、技術指導、トレーニングドリルを提供する。	

【単位数合計】 28単位

2026年度 実務経験のある教員による授業科目 スポーツ健康学科

学科共通科目					
健康管理論	2	1	大槻 伸吾	前期 木曜日 4時限	臨床医の実務経験を活かして、健康管理に関して健康科学およびスポーツ医学の知見を取り入れた授業を行う。
解剖・生理学	2	1	大槻 伸吾	後期 木曜日 4時限	臨床医の実務経験を活かして、スポーツ医学および健康科学に関する指導を行う。
エアロビクス1	1	2	飯野 裕子	前期 木曜日 5時限	授業担当者は、健康運動実践指導者資格実技試験の試験官、健康運動指導士の実務経験を有しており、その実務経験を活用し、指導現場に対応しうる実践的教育を行う。
			奥田 千代	後期 金曜日 2時限	
エアロビクス2	1	2	飯野 裕子 奥田 千代	後期 木曜日 5時限	授業担当者は、健康運動実践指導者資格実技試験の試験官、健康運動指導士の実務経験を有しており、その実務経験を活用し、指導現場に対応しうる実践的教育を行う。
健康と栄養	2	2	野草 礼子	前期 金曜日 1時限	病院での栄養指導や保健センターでの保健指導の実務経験を活かした実践的な取り組みを授業内でできる限り取り入れる。
野外教育論	2	2	益田 悦子	前期 金曜日 3時限	野外教育指導者（冒険教育プランナー）として、主に青少年を対象とした野外教育を30年以上にわたり実践してきた知識・経験をいかし、野外教育プログラムの体験や演習形式の授業などを適宜取り入れ、受講生が実体験を通して野外教育を習得できるように授業をすすめる。
レクリエーション概論	2	2	益田 悦子	後期 金曜日 3時限	レクリエーションコーディネーターとして、幼児から高齢者まで幅広い対象者に対するレクリエーション支援を30年以上実践してきた知識・経験をいかし、レクリエーションプログラムの体験や演習形式の授業を適宜取り入れ、受講生が実体験を通してレクリエーション（支援を含む）の知識を習得できるように授業をすすめる。

【単位数合計】 28単位